

スクラバー脱臭のまとめ

- 網状接触材は表面にバイオフィルム状のものが形成され不快臭の軽減に貢献し、豚舎からのダストを除去できることを明らかにした。
- 循環水に活性汚泥処理水を用いると、地下水を用いた場合に比べて臭気の低減及び不快度が軽減することが示された。
- 循環水を使い続けると、アンモニア性窒素及び硝酸性窒素の蓄積が認められ、無処理のまま排水することが困難となる(現在、循環利用しない利用方法を検討)。

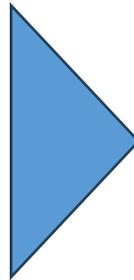
本日の内容

- 畜産経営に起因する苦情発生状況について
- 悪臭物質の特性について
- 畜産臭気の不快感軽減技術
 - (1) 効果のある芳香消臭剤の選定
 - (2) 芳香消臭剤による臭気対策
 - (3) 膜処理水を利用した臭気対策
- 優良事例紹介

優良事例紹介①

散水＋土壌脱臭による臭気低減

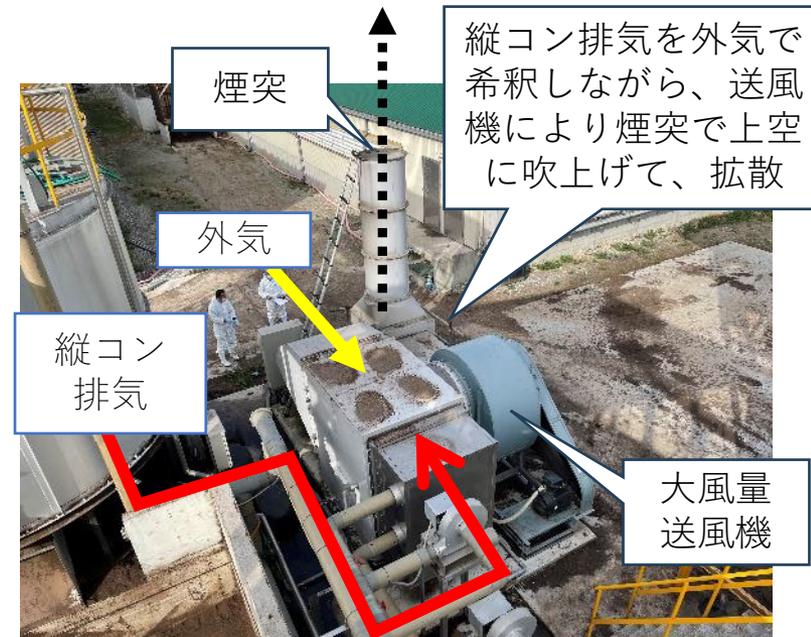
脱水機室の
ヘッドス
ペースガス
を散水＋土
壌脱臭



測定方法	脱水機室内部	脱臭後
臭気指数（嗅覚測定法）	60	35
におい識別装置 （臭気指数相当値）	> 40	21~25
アンモニア（ppm）	23	N.D

優良事例紹介②

外気による希釈＋煙突効果による臭気低減



測定方法	堆肥化装置内部	排気口
臭気指数（嗅覚測定法）	31	23
におい識別装置（臭気指数相当値）	> 40	34
アンモニア（ppm）	250	30

優良事例紹介③

散水＋遮へい壁による鶏舎堆肥舎臭気の低減



堆肥舎内



堆肥攪拌の様子



堆肥舎妻側
換気で脱臭
槽へ送気し、
散水により
脱臭



脱臭槽内
(上部から散水 (循環利用))



脱臭槽上部からの様子



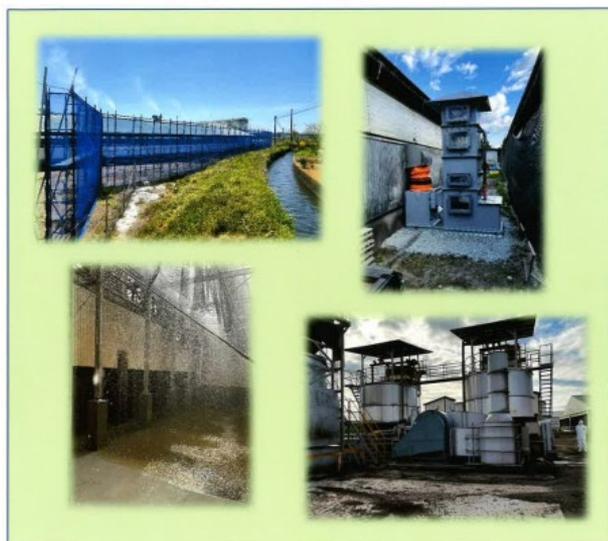
測定方法	堆肥舎内部（排気原臭）	脱臭槽上部（脱臭後）
臭気指数（嗅覚測定法）	34	29
におい識別装置 （臭気指数相当値）	39	30
アンモニア（ppm）	120～200	80～120

まとめ



日本中央競馬会
特別提携員会助成事業

畜産臭気の不快感軽減技術の 実証と優良事例



令和5年3月
一般財団法人 畜産環境整備機構

- これまでの研究成果等を冊子としてまとめた。
- ✓ 畜産臭気の不快感軽減技術の実証と優良事例（令和2～4年度）
- さらなる新技術の開発が待たれるが、臭気対策の基本を遵守した管理・運営が確実な畜産臭気の不快感軽減対策である。

これまでの臭気対策の取組

悪臭防止最適管理手法(BMP)とは、臭気の発生源ごと(畜舎、ふん尿処理施設、堆肥散布時など)に具体的な臭気低減対策をマニュアル化し、いくつかの臭気対策技術を組み合わせることで最終的に畜産経営全体からの臭気低減を目指すことである。

「**日本型悪臭防止最適管理手法(BMP)の手引き(2017)**」では、海外の悪臭防止最適管理手法(BMP)を参考に、わが国の畜産経営状況に沿った日本型の悪臭防止最適管理手法として取りまとめたものである。

「**畜産悪臭苦情軽減技術の手引き(2020)**」では、日本型BMPの手引きを参考に、より実践的な臭気対策をとりまとめ、また、臭気対策に取り組んでいる農家を調査し、優良だと思われる事例を紹介している。

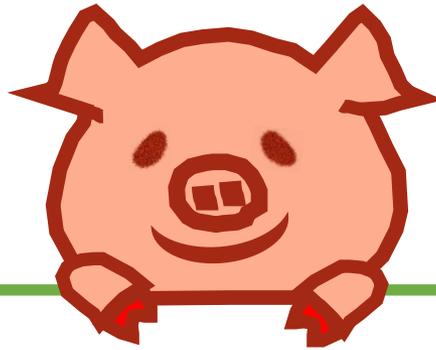
●JRA畜産振興事業「BMP(最適管理手法)活用畜産悪臭苦情軽減技術開発普及事業」

(平成26～28)

●JRA畜産振興事業「日本型悪臭防止最適管理手法を用いた畜産悪臭苦情軽減技術開発普及事業」

(平成29～令和元年)

畜産環境整備機構・畜産環境技術研究所のホームページからダウンロードできます。40



本発表での実証試験およびデータの収集については、日本中央競馬会「特別振興資金助成事業」によって実施したことを記し、ここに謝意を表します。



日本中央競馬会
特別振興資金助成事業

- 畜産臭気の不快感軽減技術開発普及事業（令和2～4年度）